

付知町まちづくり協議会だより

2012.3.25発行 No.13

一年の始まりに

平成24年付知町新年会を1月27日金曜日、アートピア付知交芸プラザホールで開催しました。当日は寒い日になりましたが、町内の各団体や事業所の皆さん約160名の参加があり、大盛況な新年会でした。

来賓に県議、市議、市長等をお迎えし、普段ではなかなかお話の機会がない多くの方たちとも、この日ばかりは無礼講で交流し、ざっくばらんな話をし、付知町の将来を、酒を交えて語り合う機会となりました。

付知町を思う気持ちは、みな一緒です。いつまでも行政頼りでは進みません。自分達で考え、自分達でできることをできる範囲でやっていく。将来に向かって、付知町が活性化し続けることができるよう、また、魅力あるまちづくりで若者がこの付知町に住み続けたいと思うような活動をしていきたいと思えます。

多くの方と交流すること一人ひとりがまちづくり協議会の会員であることを改めて認識しました。



地場産業を元気に!

付知町の農業の経営者や関係団体の代表者を招き、アドバタイザーを東濃森林管理署長の永井寛氏、JA付知支店長の長谷川友弘氏にお願いし、農林業の現状や後継者問題等について懇談を行いました。

永井氏には林業における労働力の実態や岐阜県の取り組みについて、長谷川氏には農業における新規就労者支援や営農指導体制の強化について話していただきました。

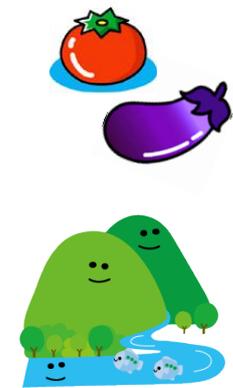
農業ではトマト農家や肥育農家の現状、営農組合の集約化等について、林業では付知の林業の経営実態、山の手入れ促進等について課題とされ、農業林業とも高齢化や担い手、後継者の育成が大きな課題で今後も継続して検討していくことを確認しました。



新年に願いをこめて

第17回カウントダウン花火大会を、昨年の大晦日に花街道付知イバント広場で開催し、町内外のたくさんの方々が来場され駐車場が満杯になるほどの盛況ぶりでした。除夜の鐘に合わせた108発の打ち上げ花火、仕掛け花火、手筒花火が次々と打ち上げられ、温かい心のこもった甘酒が振舞われました。

この花火大会は当協議会会員の煌クラブの皆様のご尽力と夢まつり花火大会の寄付金の一部を充当して開催されました。ご協力ありがとうございました。



- 森林(山林)の果たす重要性の啓発と維持管理について
(東濃ひのき・御神木の里のPR、木工業の特産開発、子供たちの森林整備体験学習)
- 商工業の活性化について(商工会との連携、エコポイントの検討)
- 産直住宅の推進について(名古屋圏への更なるPR、後継者対策)

② 観光資源のPR

- 地域資源の有効活用とPR
(既存資源の有効活用、観光マップ作成、観光PR、健康増進ルートづくり)

(3) 安全で便利な暮らしのできるまちづくり

① 公共施設等の整備

- 観光道路及び観光施設の整備・改修の推進について
(市道付知5号線改良要望、不動公園遊歩道整備)
- 付知公民館の耐震補強、改修と総合事務所統合の推進について
- 中央橋の整備計画の推進について



② 防災・防犯対策への取り組み

- 災害時における要援護者対策について(要援護者マップの作成)
- 地域における防災対策について(地域での防災意識の向上と組織強化、防災講演会)
- 地域における子供たちの安全確保について
(ボランティアによる見守り活動、関係団体のネットワーク化)

(4) 安心できる温かい福祉のまちづくり

① 高齢者福祉の推進

- 敬老会の継続開催について
- 高齢者の生きがい対策について
(青川フェニックス大学、敬老会への参加、シルバー人材センターの活用)

② 健康づくりの推進

- 健康の維持・増進について(健康ウォーキングコースの整備、健康づくり教室)

(5) 次代を担う子供たちの未来を確かにするまちづくり

① 地域で取り組む子育ての推進

- 地域で取り組む子育ての推進について(子供との交流、あいさつ運動の推進、危険箇所の点検)
- 子供たちの夢をまちづくりに生かすための活動について
(子供たちとの意見交換とアンケート実施)

② スポーツの推進

- 地域スポーツ活動について(生涯スポーツ活動の推進、スポーツ施設の改修)

(6) キラリと光る歴史・文化のふるさとづくり

① 伝統芸能と交流の推進

- 後継者育成について(発表会・交流会の開催、活動のPR)

② 文化の振興

- 文化財の保護について
(文化財保護組織の検討、文化財の環境整備、ふるさと巡回ツアーの実施)



協議会の紹介

付知地域のまちづくりの基本目標を定め、具体的な活動を分野別にまとめ、平成22年4月に策定した『付知地域まちづくりビジョン』について紹介します。(概要版として)協議会ではこのビジョンに基づいて、年間計画を立て地域の皆さんと協働で地域づくりを行っています。

付知地域まちづくりビジョンの概要

策定の経緯

- ・付知町まちづくり協議会が発足し、まちづくりの明確な方向性を示すために「付知地域まちづくりビジョン」を策定した。平成23年度には、ビジョンの推進や状況の変化に対応した改訂版を策定した。
- ・今後もビジョンをもとにして「自助・互助」の考えを基本理念とした一体感あるまちづくりを進め、住民が支えあう安心で安全なふるさとづくりを目指す。

付知地域まちづくり基本方針

「住民が支えあう安心で安全なふるさとづくり」

- 
- (1) 互いに助け合うコミュニティづくり
 - (2) 地域産業を生かした活力あるまちづくり
 - (3) 安全で便利な暮らしのできるまちづくり
 - (4) 安心できる温かい福祉のまちづくり
 - (5) 次代を担う子供たちの未来を確かにするまちづくり
 - (6) キラリと光る歴史・文化のふるさとづくり

取り組みのおもな内容

(1) 互いに助けあうコミュニティづくり

① 自立した協働のまちづくりの推進

- まちづくり協議会の自立した活動に向けて
(協議会活動のPR、講演会、先進地視察の実施、住民アンケートの実施等)
- 安定的な活動資金の確保と会員の掘り起こしについて
(活動資金の確保、個人会員の登録、協議会だよりの発行等)
- 区長会等地域組織との連携について(定期的な意見交換の実施)

② 助けあい・支えあいの推進

- 地域住民間のつながりについて(地域住民の交流の場所づくり)

(2) 地域産業を生かした活力あるまちづくり

① 地域産業の振興

- 農業特産物の生産について(JAとの連携、休耕田の活用)
- 農産物直売所の充実について
(生産者の組織整備、農家・花街道との連携、健康野菜等の栽培の研究等)



安心して働ける場所

中津川市社会福祉協議会付知支所では、障がいをもってみえる方が家から通って仕事ができる『作業所』を4月から開所することになりました。

今まで福岡・坂下・加子母には『作業所』はあったものの、付知にはありませんでした。

付知にも『作業所がほしい!』と、障がい者の方や保護者の方が永年待ち望んでみえ、それがやっと今年の4月になう事となりました。

場所は藤山(旧藤井縫製宅)にてスタートすることとなりますので、地域の方々の温かいご理解とご協力をお願いしたいと思います。また、作業所の方々ができる仕事がありましたら、是非ご紹介していただきますようお願いいたします。

連絡先 中津川市社会福祉協議会付知支所(82-3174)



お知らせ

付知町まちづくり協議会のホームページができました! インターネットで閲覧できるようになりました。会の活動や状況の情報発信を随時行っていきます。

ホームページ内には、閲覧者からのお問い合わせやご意見をお寄せいただくページもありますので、どしどしご意見をお寄せいただき、地域の皆さんと共に充実した情報発信収集のためのホームページになりますようご協力をお願いします。

ホームページアドレスは、<http://www.tsukechi-machikyo.org> です。

または、『付知町まちづくり協議会』で検索しても閲覧できます。



新緑の春 御神木の里探訪ツアー

付知峡の名所を散策するツアーを開催します。伊勢神宮御神木伐採跡地、二代目大ヒノキなど、付知峡の新緑を楽しみながら散策しませんか。

日時 5月4日(金)

対象者 小学3年生以上(小学生は保護者同伴)

参加費 1,000円(保険料、記念品など)

受付 4月9日(月)~4月13日(金)

定員 40人(先着順)

参加申込 付知町まちづくり協議会事務局

担当 付知総合事務所 地域福祉課

内線 3422 (農林商工部会)

ご寄付をいただきました

北原 幸平 様	30,000円	小川 広勝 様	100,000円
田口 野柏 様	10,000円	北原 重成 様	100,000円
早川 義廣 様	100,000円	小南 友美 様	20,000円
匿名	10,000円	宮田 弘夫 様	100,000円
故輿 俊哲 様	5,000,000円	熊崎 滉 様	100,000円
H7 年度付知中学校卒業生同窓生一同 様			15,000円
NPO つけち 様(リバープレイヤー補助金より)			230,000円
付知恵比寿奉賛会 様			20,000円
早川産業 お客様一同 様			1,438円

ありがとうございました!

H23.12.6~H24.3.6 受付分

訃報

鎌倉市「円覚寺松嶺院閑栖輿俊哲老師」が平成24年1月ご逝去されました。

師は、生まれ育ったふるさと付知の為に、当まちづくり協議会へ多額のご寄付をされました。昨年まで「座禅」の指導に年に数回来町されていました。円覚寺はじめ付知への生前のご厚情に深甚なる感謝の意を表すとともに、衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

『幾つになっても なつかしく 愛おしく 有難い 付知』(老師のことば)

まちづくり協議会では、今後も皆様のご意見を伺いながら、いただいたご寄付を有効に活用させていただきます。ご意見等ありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください!

編集・発行 付知町まちづくり協議会 広報委員会

電話 0573-82-2111 FAX 0573-82-4465

